

本堂棟上げ祈願之文

謹み敬って 真言教主大日如来両部界会
諸尊聖衆 殊に別わいては本尊聖者千手觀
世音菩薩 総じては尽空法界一切三宝に
白して言さく

去いにし日を選び 信心の千手院本堂建設
委員会は 此の良き土地にて神々の許し
を得る為の地鎮とこしずめの祀りを行いてより

大工おおだくみの元こたくみに木工は心を合わせ 一日たり
とも休む事なく心を込めて 柱はしら 桁けた 棟むね

梁はりを設ととのえ 打つ墨繩すみなわに狂い無く 打ち振
るう手斧ちやうなの損なう事無く 麗うるわしく仕上が

りし今日の良き日に 清々はればれしき大空に向
かい 一段と大声を張り挙げて 曳ひき上

げる棟木 放つ一番掛矢の声高く 棟上
げの儀を修し奉るなり

仰ぎ願わくは 本尊を始め地天並びに部
類眷属 此の願主の真心を哀愍納受せら

れ 御仏のご加護を垂れ給わりて 工事たくみのわざ
を過あやまつ事なく違たじう事なく いささかの

障さわり害りなく 勤いそしみ励む匠らに災いなく
麗うるわしく栄作竣工つくりおえますまで 工事安全 災

難消除 堂宇堅固 無魔竣工 成らしめ
給え 乃至法界平等利益

維時平成二十二年六月二十七日

高野山真言宗 天應山神保寺

千手院 護持法主 敬白